

# 『大きな屋根の下 伸びやかな暮らし』



玄関土間 下駄箱は可動式

2001年に、この土地に中古住宅（築28年）を購入して住みはじめましたが、湿気とカビに悩まされ、夏は暑く、冬は寒く、いずれはリフォームか建て替えと思い、オルタスクエアの住宅見学会に何度も参加しました。2013年に、いよいよ決断しようとオルタスクエア建築士の坂内さんに相談、家の現状など診てもらしながら話し合い、建て替えを決めました。

設計の鈴木さんにお願いしたのは、①風通し良く自然素材の調湿機能で、湿気やカビの心配がない家にしたい②主人の母と私達夫婦、男の子2人の5人家族だったので、予算の許す限り広くしてほしい③天井の高い空間、などでした。また、将来、太陽光発電や太陽熱システムを乗せる

私は、冬、この自然の木の床の床暖房がとても気持ちよいところが気に入っています。長男が自分の部屋を持ちたいというので、居間の吹き抜けに床を張つて部屋を分ける

ご主人のお気に入りはどこですか？

私は、冬、この自然の木の床の床暖房がとても気持ちよいところが気に入っています。

長男が自分の部屋を持ちたいというので、居間の吹き抜けに床を張つて部屋を分ける



敷地面積 220.86m<sup>2</sup> (66.81坪) 延床面積 120.53m<sup>2</sup> (36.46坪)

## 庭とつながる家 「大和市H邸」

暮しにワクワクと快適を。



005  
004  
003  
002  
001

夏は開放的に使う  
土間ですが、冬には引き戸を閉めて居間と仕切ります。

Hさんのお気に入りのタイルを貼った洗面所。収納扉は引き違いの全面鏡。車椅子でも使える洗面台をチョイスしました。

夜、室内灯を消して月明かりに照らされる庭を眺めながらの至福のバスタイム。

居間の掃き出し窓はガラス戸、網戸、雨戸の3つ。全面開放できて庭と一体的に使えます。

吹抜けの手摺壁は本棚です。吹抜けの高密が、冬は暖かな陽射しを取り入れ、夏は深い軒で陽射しを防いで、明かりのみ取り込みます。



玄関を入ると、広い土間にキッチンがガラス越しに見えるプランの意外性にみんな驚きます！



敷地の高低差を活かして地下（道路レベル）に納戸と自転車置場を作りました。





## 住まい手の立場にたつたりリフォーム（相模原市 T邸 マンション）

ナチュラルな木製家具が大好きなTさん。壁天井にガイナを塗ることで、とても安らぐ空間になりました



『和室で、この蛍光星空壁紙と畳がこんなにマッチするとは、予想外でした』  
(現場管理河辺(こうべ)談)

■ 小学校低学年のお嬢さんがいるTさんご家族。学区内でマンションを見つけ購入することに。

「以前から漆喰や珪藻土などに 관심があり、『自然素材でリフォームしたら気持ちいいだろうな』と思って、インターネットで調べてみました。すると、『珪藻土』といつても色々な品質があり、混ぜ物が多く入っているものもあることが分かりました。どこに頼めば信頼できる工事をしてもらえるかと考え、オルタスクエアへ相談することにしました。

■ 壁材については、漆喰・珪藻土のほかに、和室の畠は、今までの経験で「和紙畠」

内装用の『ガイナ』(セラミック断熱塗料)も、断熱性能のほかに空気を綺麗にする力があることを知り、興味を持ちました。『新横浜オルタ館の階段室はガイナを塗って結露を止めました』と聞いて、実際にオルタ館に見に行きました。色、明るさ、質感から、我が家ではガイナを選びました。化学物質の臭いがしないだけではなく、空気がきれいな感じがします。実は主人の部屋は本人の希望でエコクロスを貼ったのですが、ガイナを塗った部屋に入ると「違うね」といいます。

■ 和室の畠は、まだ傷んでいないので、まずは壁・天井にガイナを塗り、どれだけ空気環境がよくなるか、確かめてみることもできます。慌てずに検討していくので迷っていました。

■ 工事の仕上がりだけでなく、打ち合わせの進め方にも満足しています。当初は、床の合板を無垢材のフローリングにしようと考えていましたが、その分当然費用はかかるので迷っていました。

■ また、「床の合板は、まだ傷んでいないので、まずは壁・天井にガイナを塗り、どちらも余裕を持って設定しました。『床の合板は、まだ傷んでいないので、まずは壁・天井にガイナを塗り、どちらも余裕を持って設定しました。』とアドバイスいただいたことも、助かりました。



\*北側の洋間の壁天井もガイナ塗装。コンクリートからの冷気を防ぎ、結露・カビを予防します

### 屋根診断 税込み9,720円

「屋根の瓦がずれていますよ。無料で直してあげます」という悪質業者は、専門家が屋根を点検し写真と報告書を出しします。工事採用の場合には、診断費用は差し引かれます。

### 家具製作



### オルタスクエアのおすすめメニュー

オルタスクエアの仲間にはプロの家具人たちがいます。本物の木を使った家具や本皮を使ったソファー、壁にぴったり収まる収納、そしてキッズ家具まで、ご相談に応じて適正な価格で製作できます。



**私たちオルタスクエア株式会社は 1998 年に設立された生活クラブ神奈川の住宅部門を担う会社です。生活クラブ生協、福祉クラブ生協、意思ある住まいの専門家たちの出資を得て、住まいの「安全・健康・環境・文化」を実現していくために事業を行っています。**

生活クラブの家づくり  
**オルタスクエア**  
株式会社

<http://www.a-sq.co.jp/>

生活クラブの住宅会社 信頼できる住まいの相談相手

〒222-0033

横浜市港北区新横浜2-8-4オルタナティブ生活館1F

電話：045 (476) 1105 (日曜・祭日休)

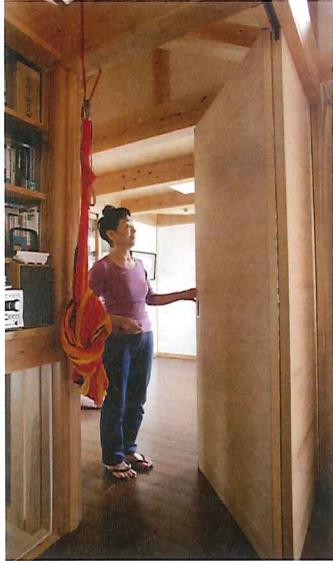
FAX：045 (476) 1106

mail : [info@a-sq.co.jp](mailto:info@a-sq.co.jp)

(ご相談はメールでも受付けています！)



## 『住むほどに味わいが良くなる』



■夫の両親の家が空き家となっており、リフォームして移り住むことを考えました。しかし、オルタスクエア管理建築士の坂内さんに調べてもらったところ、耐震性が悪く、また、希望するリフォームをしようとするとかなり費用が必要なことが分かり、建て替えを決めました。

それから夫と二人でオルタの住宅見学会に何回か参加。私が行けなくとも夫が一人で参加して、取り入れたい工夫を見つけていました。なので、この家のプランは主に夫の希望を設計の堺原さんに受け止めもらつて出来たものです。私の希望は自然エネルギー(太陽光発電・太陽熱)と国産材の無垢の家、使いやすい台所。2階のリビングは二人とも一致した意見でした。

■自然塗料塗りの無垢の杉床は私の希望で、大変気に入っています。「床と柱は節のないものを」とお願いしたことについては、3年が経つて「山小屋」風の味わいの良さが分かつてくると、「節があつてもよかつたかな」と思つたりします。

■とても素敵な家が完成しました。3人の子ども達は皆、家族を持ち、孫7人、皆この家に遊びに来るのが大好きです。2階のリビングは大正解。夏は風通し良く冷房がいらず、冬はよく陽が入ります。友人からの新築祝いのハンモックを、丁度ここに梁に吊るせて、くつろぐにはもつてこいです。「2階リビングは年をとつて足腰が弱まつてから大変よ」という人もいますが、私には丁度良いトレーニング。山仲間が遊びに来た時には、「三角の高い天井を見て『都会の山小屋だね』と誉め言葉を貰いました。



### 都会の山小屋

敷地面積 112.76坪 (34.10坪) 延床面積 115.25坪 (34.86坪)

## 孫たちが大好きな家 「咲川区Y邸」

新しい暮らしへの希望が実現。



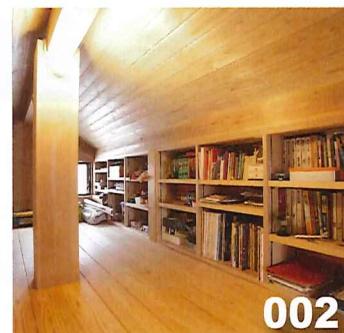
005



004



003



002



001

「都会の山小屋だね」と山仲間から賞賛された、三角屋根口フートのあるリビング

玄関脇の収納スペースに採光ガラスを設けたところ、お洒落な飾り窓になり、時代物のスキーや山道具が展示品のよう。

